



平成 25 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社東急レクリエーション  
代表者名 代表取締役社長 佐藤 仁  
(コード番号 9631 東証第 2 部)  
問合せ先 財 務 部 長 堀江 真二郎  
(T E L 03-3462-8870)

## 特別損益の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年第 4 四半期（平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日）におきまして、下記のとおり特別損益を計上いたします。

また、平成 24 年 2 月 13 日に公表した平成 24 年 12 月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別利益の計上について

平成 24 年 9 月 24 日付で発表いたしました「上野とうきゅうビル」の売却に伴います譲渡益 443 百万円が発生いたしましたので、これを特別利益として計上いたします。

#### 2. 特別損失の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、保有する固定資産に減損の兆候がみられたため減損損失 747 百万円を特別損失として計上いたします。

#### 3. 平成 24 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	31,942	788	602	309	10 円 52 銭
今回修正予想 (B)	31,370	993	868	175	5 円 97 銭
増減額 (B) - (A)	△572	204	265	△133	—
増減率 (%)	△1.8	26.0	44.0	△43.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 12 月期)	27,080	△444	△541	△3,546	△120 円 76 銭

#### 4. 修正の理由

通期の連結業績につきましては、第 2 四半期後半から映像事業が好調に推移したものの、売上高は予想に比べ若干減少いたします。しかしながら経費等の見直しにより営業利益、経常利益は前回予想を上回る見込みとなります。当期純利益につきましては、上記 1 に記載の特別利益 443 百万円の計上及び上記 2 に記載の特別損失 747 百万円を計上すること等により、前回予想より 133 百万円減少する見込みとなっております。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる可能性があります。

以上